

## 指導資料

## 外国語 第90号

鹿児島県総合教育センター  
令和元年10月発行

対象 小学校 中学校 義務教育学校  
校種 特別支援学校

この6つのトピックさえ押さえれば  
今日からあなたも書き上手！  
—「好き」が変える—

本年度、全国学力・学習状況調査において、初めて外国語科の学力調査が実施された。本調査問題は、新学習指導要領において生徒が身に付けなければならない学力を示している。特に本調査において課題である「書くこと」の指導に焦点化し、生徒に書かせてみたい6つのトピックなどを取り上げ、「書くこと」の指導方法の工夫の在り方を提案する。

## 1 外国語科で育成を目指す資質・能力

中学校学習指導要領（平成29年3月告示）において、外国語を用いてコミュニケーションを図る資質・能力が、「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」の三つの柱で整理された。

まず、「知識及び技能」として、音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解し、実際のコミュニケーションの場面で活用できる技能を身に付けることが求められている。

次に、「思考力、判断力、表現力等」として、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などを設定し、生徒が理解し、英語で表現し、伝え合う力を育成することが求められている。そして、「学びに向かう力、人間性等」として、外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を育成することが求められている。

## 2 全国学力・学習状況調査結果から

本年度の調査における本県の調査結果（外

国語科）は図1のとおりである。

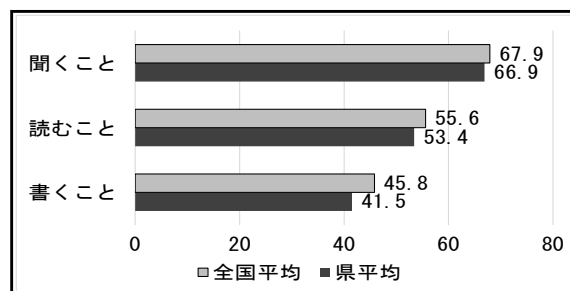


図1 調査結果（外国語科）

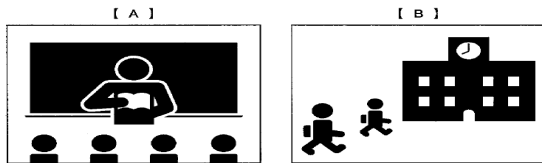
本調査結果から「書くこと」の言語領域に課題があることが明らかになった。「書くこと」の課題については、語と語のつながりに注意して書く力、与えられたテーマについてまとまりのある文章を書く力、相手に伝わる英語で表現する力が不足していることなどが主な要因として考えられる。

「書くこと」の力を身に付けさせるためには、単に英作文指導を行うのではなく、様々な言語活動を通して「書くこと」の指導を行うことが大切である。また、生徒にとって身近な日常生活や経験、興味・関心に基づいた話題を設定し指導を行うことも大切である。

本稿では、「書くこと」の指導方法の工夫として、学習活動の例や基本表現及び生徒に書かせてみたいトピックなどについて述べる。

本年度の全国学力・学習状況調査における「書くこと」の言語領域の中で、「意見を記述する問題」は図2のとおりである。

10 海外のある町が、外国人旅行者にも分かりやすいタウン・ガイドを作成するために、「学校」を表す2つのピクトグラム（案内用図記号）のうち、どちらがよいかウェブサイトで意見を募集しています。どちらかの案を選び、2つの案について触れながら、あなたの考えを理由とともに25語以上の英語で書きなさい。



※ 短縮形 (I'm や don't など) は1語と数え、符号 (、や？ など) は語数に含めません。

(例) No. I'm not. [3語]

図2 意見を記述する問題

【解答例】 I think A is better. It shows a teacher and students in a classroom, so it looks like a school. I don't think B is good because it looks like a library.

解答例を見ると設問にある2つの案に触れるため比較の表現を使用したり、理由や根拠を明確にするために because や so などを使用したりしている。

### 3 「書くこと」の指導方法の工夫

「知識及び技能」は、実際のコミュニケーションの中で「思考・判断・表現」を繰り返しながら習得されるものである。例えば、聞いたり読んだりして内容を理解し、それを基に思考・判断したことについて、生徒が考えや気持ちなどを主体的に伝え合う言語活動を行い、その発話内容を整理しながら書くといった言語領域間の統合を図ることが大切である。

また、スピーチやプレゼンテーションなどを実施する際、生徒が自分の意見や伝えたい内容を聞き手に分かりやすく伝わるよう原稿を作成したり話したりするよう指導することも大切である。

生徒が自分の意見や考え、気持ちを伝え合い、生き生きとしたコミュニケーション活動を行うための学習活動の例や基本表現、生徒に書かせてみたいトピックなどは以下のよう

### (1) Writing & Speaking の学習活動の例

主な学習活動	言語領域
【テーマ例】 「日曜日に何をしましたか。時間の古い順に英語で書いてみましょう。(約50語)」	
1 Brain Storming ・ 自由に発想を出し合う。	speaking
2 原稿作成(1回目) ・ キーワードを意識的に使用し、原稿を作成する。 (例) after, then, before 等	writing
3 相互読み(1回目) ・ グループやペア学習を活用し、お互いの原稿を読み合い、意見や感想等を述べ合う。	reading
4 原稿作成(2回目) ・ 友人から得たアドバイス等を参考に	writing
5 相互読み(2回目) ・ グループやペア学習を活用し、お互いに修正した原稿を読み合い、意見や感想等を述べ合う。	reading
6 原稿作成(最終) ・ 友人から得たアドバイス等を参考に	writing
7 Oral Presentation ・ 作成した原稿を学級全体に対して発表し合う。	speaking
8 Q and A ・ 発表内容について、英語で質疑応答を行う。	speaking (listening)

### (2) 定着を図りたい6つの基本表現

- ア 好きなものを述べるとき  
I like ~ ing.... 「～することが好きである。」  
(例) I like playing the piano.  
My favorite .... is .....  
「私の好きな....は、.....です。」  
(例) My favorite sport is baseball.
- イ 興味のあるものを述べるとき  
be interested in ~.....  
「～に興味がある。」  
(例) I am interested in bird-watching.
- ウ 意見・思いを述べるとき  
I want to..... 「～したい。」  
(例) I want to watch a night baseball game on TV.  
I think ..... 「私は....だと思う。」  
(例) I think you are right.  
I don't think .... 「私は....だと思わない。」  
(例) I don't think the book is interesting.
- エ 賛成意見を述べるとき  
I think so, too. 「私もそう思う。」  
That's a good idea. 「それは、いい考えです。」  
I agree with you. 「賛成です。」  
(例) A : I think that having breakfast is very important for our health.  
B : I agree with you.
- オ 反対意見を述べるとき  
I don't think so. 「私はそう思いません。」  
I disagree with you. 「反対です。」  
(例) A : This project is very difficult for you.  
B : I don't think so. I can do it.
- カ 理由を述べるとき  
.... because.... 「....だから....」  
(例) I like ice cream because it is sweet and cold.

(3) ウォーミングアップ①

【スピーチ原稿】

- 将来の夢についてスピーチ原稿を書きましょう。
- ① 将来つきたい職業について述べる。
- ② その職業を選んだ理由を述べる。  
好きなことや得意なことについて述べる。
- ③ 自分の気持ちや思いを述べる。

【解答例】

I'm going to talk about my dream.  
I want to be a cook.  
I like cooking very much.  
Good food makes us happy.  
I want to make people happy.



理由を述べる。

思いや気持ちを述べる。

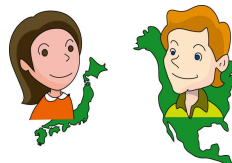
(4) ウォーミングアップ②

【Do you like ~?に対する応答】  
(20語程度)

- Do you like English?の相手の問いに答え、その理由も書きましょう。
- ① yes か no を明確に答える。
- ② 理由を述べる。
- ③ English に関する自分の気持ちや思いを述べる。

【解答例 1】

Yes. I like our English teacher.  
He speaks English very well.  
Our English Class is very fun.  
I want to study abroad.



理由を述べる。

【解答例 2】

No. I don't like English.  
It is very difficult for me to memorize a lot of words, but I like American movies.



理由を述べる。

発問に適切に答え、簡単な語句や文を用いて、理由等を20語程度のまとまりのある英文で書くことができたかを評価する。

butを使い、American moviesを見ることは好きである思いを述べる。

(5) ウォーミングアップ③

【問題】

自分の好きなこと・ものについて英語で4文以上書きましょう。(30語程度)

【解答例 1】

I like playing the piano.  
I practice the piano every day.  
My dream is to be a pianist.  
I'm going to go to a piano concert in Kagoshima City next month.

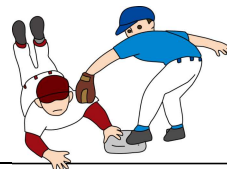


自分のことについて述べる。

さらに一文を加える。

【解答例 2】

I like baseball the best of all sports.  
I'm a member of the baseball team.  
Our baseball team practices five days a week.  
I want to be a baseball player like Ichiro.  
Playing baseball is very fun.



自分のことについて述べる。

さらに一文を加える。

簡単な語句や文を用いて、理由等を4文以上でまとまりのある英文で書くことができたかを評価する。

(6) チャレンジ①

【問題】

次のテーマに対して好きな方を選んで、あなたが考える理由を2つ英語で書きましょう。(30語程度)

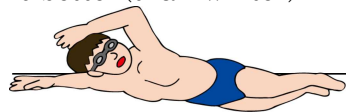
【テーマ】

Which do you like better, summer or winter?

簡単な語句や文を用いて、理由を2つ述べ、30語程度のまとまりのある英文で書くことができたかを評価する。

【夏が好き】

I like summer is better (than winter).



【解答例】

【夏が好き】

First, we have a long vacation, so we have a lot of free time.  
Second, we can go to the swimming pool or the sea when it is hot.  
I like swimming very much.

基本表現 I like ~ing.....等を用いて好きなもの(こと)を表現させる。

【冬が好き】

I like winter is better (than summer).



【冬が好き】

First, we have some fun events during winter vacation, for example, Christmas and New Year's Day.  
Second, we can enjoy winter sports.  
I like skiing very much.

enjoy などの表現を用いて、自分自身のことを表現させる。

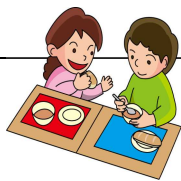
(7) チャレンジ②

【問題】

英語の授業で生徒たちが、給食 (school lunches) がよいか、弁当 (boxed lunches) がよいかについて、英語で討論しています。どちらかの立場に立って、あなたの考えを英語で書きましょう。(30語程度)

【解答例：給食派の意見】

I think school lunches are better.  
There are three reasons.  
First, we can have something hot, like soup.  
Second, we can have a well-balanced meal.  
Third, we can enjoy eating the same food together.



好きな方を明らかにし、簡単な語句や文を用いて、理由等を述べるなど30語程度のまとまりのある英文で書くことができたかを評価する。

【解答例：弁当派の意見】

I think boxed lunches are better.  
There are three reasons.  
First, we don't need time to prepare lunch.  
Second, we can eat soon after class.  
Third, we can eat our favorite food.



「I think .... better.」等の表現を用いて自分の意見を表現させる。

【指導のポイント】

どちらの立場であるかを表現させる際、I think ... better (than....). などの基本的な表現を用いて、自分の考えを英語で表現させるようにする。

(8) チャレンジ③

【問題】

次のテーマについて、city life または country life のどちらか好きな方を選び、あなたの考えを英語で書きましょう。(50～60語程度)

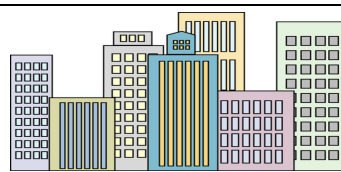
【テーマ】

Which do you like better, city life or country life?

簡単な語句や文などを用いて、理由等を述べるなど50～60語程度のまとまりのある英文で書くことができたかを評価する。

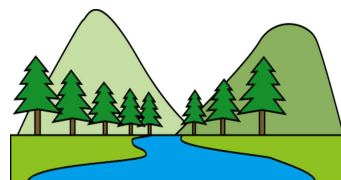
【解答例：city life が好き】

I like city life better. First, there are a lot of stores in big cities, so we can enjoy shopping. Second, there are a lot of trains or buses. We can go anywhere easily. Third, we have a lot of music concerts, sport events, and so on. I like city life very much!



【解答例：country life が好き】

I like country life better. First, the air in the country is clean. There is a lot of beautiful nature there. Second, there are not many people in the country, so I feel relaxed. Third, it is easy for us to go to the sea or the mountains. We can enjoy camping there. I like country life very much!



4 今後の授業改善に向けて

学習指導要領においては、「理解する」, 「表現する」という単に「受け手」となったり「送り手」となったりする単方向のコミュニケーションだけでなく、「伝え合う」という双方向のコミュニケーションを重視している。生徒一人一人の表現力の育成を図るために「書くこと」の活動が「伝え合う」活動につながるよう授業改善を図ることが求められる。具体的には、計画的に1単位時間の中で「書くこと」の活動を設定し、「書くこと」

の活動のあと、「書いた内容」を発表させ、発表内容に対して生徒相互に Questions & Answers などのコミュニケーション活動を行わせる必要がある。

生徒自身が考えた英語を用いて、生き生きとコミュニケーションを図る活動の中で生徒の表現力の育成を図りたい。

－ 引用・参考文献 －

○ 文部科学省『中学校学習指導要領解説 外国語編』平成29年7月

(企画課 原崎 竜一)